



S 認証

Social and Sustainable business standard

# ソーシャル企業認証制度

— 京都信用金庫は社会課題の解決に取り組む企業を応援します —

京都信用金庫は、社会課題の解決に取り組む地域企業を応援することで地域経済の持続的成長を支え、企業と消費者が連携して社会課題に立ち向かう仕組みづくりを推進し、地域におけるソーシャルマインドの醸成と持続可能な社会の実現を目指します！



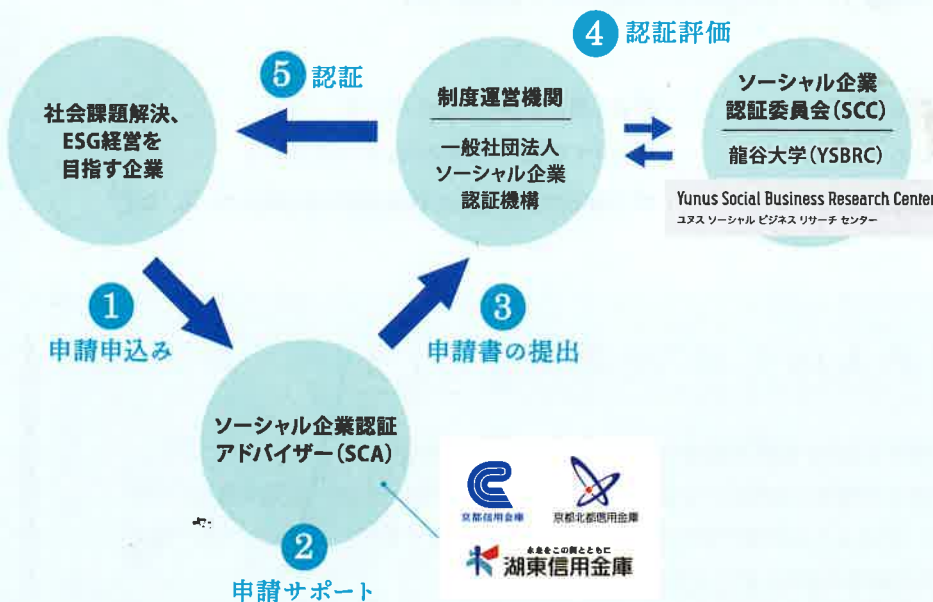
ソーシャル企業認証制度  
Social and Sustainable business standard とは？

地域の社会課題の解決やESG経営を目指す企業に対して、経営理念や方針、事業内容、社会へのインパクトなどを基準に評価し認証する制度です。

持続可能な社会を実現することで未来の地球環境や人々の暮らし、社会を守るために、企業にも積極的な関わりが期待されているSDGs。地域の中小企業においても、企業価値の向上や新たなビジネスチャンスを獲得するためのツールとして注目されつつあります。

そこで当金庫は、社会課題の解決に取り組む地域企業の成長を支えるべく「ソーシャル企業認証制度」の運用を2021年4月に開始しました。

## ソーシャル企業認証制度 申請フロー



(左より)京都北都信金、京都信金、YSBRC、湖東信金により創設

### ESG経営

ESGはEnvironment(環境)・Social(社会)・Governance(企業統治)の頭文字を取った略語。ESG経営とは、この3つの要素に配慮した経営により企業の持続的な成長を目指すもので、将来的なSDGsへの貢献にもつながる。

### Sustainable Development Goals (SDGs)

2016年からの15年間で達成すべき世界共通の目標として、国連で採択された。日本語訳では「持続可能な開発目標」。「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「働きがいも経済成長も」「つくる責任つかう責任」などの17の目標達成を通じて、持続可能な社会の実現を目指す。

企業が認証を取得するメリットって？



1

企業の信用や  
イメージの向上に  
つながる

2

新たな購買層・  
取引先との  
出会い

3

働きがい  
感じられる  
企業風土になる

4

就職活動の  
企業選定の  
軸になる

## 認証取得の流れ

STEP  
1

自社の事業と社会課題の関係性を見出す



お客様のご事業についてお聞かせください。社会課題の解決への寄与について、当金庫の職員と一緒に確認させていただきます。

STEP  
2

申請手続きを行う



ソーシャル企業の認証には申請が必要です。認証取得のための計画策定から申請書の記入まで、当金庫の職員がサポートします。※1

STEP  
3

認証状を受け取る



認証が取得できると当金庫ホームページでの公表のほか、龍谷大学ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンターより認証状が届きます。

STEP  
4

京信と一緒に事業の  
持続的な成長を目指しましょう



認証企業同士のコミュニティ（就職セミナーやビジネスマッチングなどの場）を設けるなど、認証取得後も当金庫は地域のソーシャル企業を応援します。

※1「環境」「地域」「働き方」などに関連する様々な社会課題の解決に対して、お客様のご事業がどのように寄与しているかを、当金庫の職員と一緒に確認しながら申請書（ソーシャル企業認証申請シート）を作成します。

### 申請項目の例（飲食店の場合）

- 地元産の食材を使うことで地産地消に取り組んでいる
- 食べ残しを飼料に活用している
- アレルギー対応の商品を提供している
- 使用する電力を自然エネルギーにしている
- ストローなどの使用素材を自然由来のものにしている
- 労働時間の短縮など、健康経営に取り組んでいる など

## “世のため人のため”に考えましょう！

ソーシャル企業認証制度は、認証の取得を目指す企業が地域の社会課題の解決に取り組むきっかけになるだけでなく、経営者や従業員の方が一緒に自社のあり方を考える機会にもなります。当金庫は、皆様と一緒に「事業を通じてどのような地域の課題を解決できるか」「どのような取組が世の中の役に立つのか」を考えます。ぜひ私たちと一緒に持続可能なご事業の成長と地域社会の実現を目指しましょう！

くわしくはお近くの店舗までお問い合わせください。

ソーシャル企業認証制度 ホームページはこちら……………▶

<https://besocial.jp>

